

平成26年第4回定例会 一般質問

川越 信男 議員	-----	P. 1
宮迫 泰倫 議員	-----	2
大藪 藤幸 議員	-----	3
池山 節夫 議員	-----	4
池之上 誠 議員	-----	5
北方 貞明 議員	-----	6
持留 良一 議員	-----	7 ~ 9
堀内 貴志 議員	-----	10
田平 輝也 議員	-----	11
篠原 静則 議員	-----	12
徳留 邦治 議員	-----	13
川畑 三郎 議員	-----	14

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 市長の政治姿勢について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 1期4年間の主な実績は
- (2) 1期4年間のやり残したこと及び自己評価は
- (3) 最重要課題（南の拠点整備）について
- (4) 次期市政運営に向けての抱負について

2 水道事業について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 水道事業における現状の課題に対する取組は何か。
- (2) おいしい水の供給のための対策は
- (3) 異常事態に対する管理体制及び市民への連絡体制は

3 公共事業について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 市道元垂水原田線の整備状況について
- (2) 市道元垂水原田線の現状について
- (3) 公共事業の早期発注の取組は
- (4) 企業評価等の審査について

宮 迫 泰 倫 議 員

一 括 方 式

1 市民の目線に立った市政の推進について

市 長

(1) 言葉と心→主義主張

副 市 長

関 係 課 長

(2) 元気なまちづくりとは

(3) なったら、なりたい。どちらの気持か。

大 菌 藤 幸 議 員

一問一答方式

1 市道、農道の管理を問う。

市 長

2 市街地西部の雨水対策を問う。

副 市 長

関 係 課 長

3 河川管理を問う。

4 環境整備班の待遇を問う。

池 山 節 夫 議 員

一問一答方式

市政について

- | | | |
|-----|--------------------------------|-------------------------|
| 1 | 観光について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 映画「ホテル」と修学旅行
海潟、江之島、オルレについて | |
| 2 | 地方創生について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 法案の成立を受けて | |
| 3 | 地域包括ケアセンターについて | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 進捗状況について | |
| 4 | 市民からの意見と疑問について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 人権教育・啓発基本計画(案)について | |
| (2) | 人口減少プログラムについて | |
| (3) | パブリック・コメントについて | |

池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

1 組織再編の進捗状況について

市 長

2 市長の政治姿勢について

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|---------------------------|------------------|
| 1 | 安心、安全について | 市 長 |
| | (1) 防災ラジオについて | 副 市 長
関 係 課 長 |
| 2 | 観光と6次産業化について | 市 長 |
| | (1) トップセールスの自己評価 | 副 市 長
関 係 課 長 |
| | (2) サイクリングステーションでの自転車貸出しは | |
| 3 | 福祉行政について | 市 長 |
| | (1) 生活保護者への自立指導は | 副 市 長
関 係 課 長 |
| | (2) 愛の円塔の現状は | |

持 留 良 一 議 員

一問一答方式

- 1 市長公約の総括について ー課題と対策ー
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 高齢者対策に問題はないのか。(公約3)
- 「高齢者等ができる限り住み慣れた地域で自立し、社会参加しながら、尊厳をもって安心して暮らしていける地域社会の実現」
- ア 安心して暮らしていける社会とは
高齢者の生活実態の認識と施策はどうであったか。
- イ 自己責任が土台にあり、公的責任が曖昧ではないか。
- 2 民生委員の活動への支援について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 民生委員法改正の影響一定数の条例委任や委員推薦会の資格・定数等自治体への影響は
- (2) 調査活動費の見直し(決算委員会での指摘と対策の必要性について)
- ア 以前の見直しの時期、見直しの理由は
- イ 現活動費の他市町村との関係で本市の状況は
- ウ 委員からは「見直し」の声があるが(経済的負担が社会情勢の変化の中で自己負担が増えている等)
「見直し」の具体的な考えはあるのか。
- 3 議案第91号垂水市道の駅交流施設の指定管理者の指定について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 資格要件 調査はどのようにされたのか。

ア 営業所の在り方

イ 営業停止等

(2) 選定基準、審査基準

ア 総務省「通知」(平成22年12月の「通知」)の6の理解と対応について

イ 雇用と労働条件への適切な配慮はどうか。

ウ 「経費の縮減が図られる」で人件費をどのようにみるのか。

(3) 利益の繰入れ

ア 本市の考え方

イ 検証はあるのか。

4 子育て支援対策

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) お母さんたちの要望(集いから)への見解について

ア 小児科対策の考え方

イ 公園等の充実(運動公園の広場)の認識と今後の取組は

5 簡易水道統合問題

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 統合計画の主な内容は

ア 問題と対策及び計画の変更は

(2) 利用者や住民への説明は

(3) 地域のそれぞれの水源をどのように守っていくのか。
(「小規模分散型の独自水源」の重要性から)

堀内 貴志 議員

一問一答方式

- 1 1期4年の市長の実績評価について
- (1) 市長の広報・情報発信に対する考え方と効果について
- ア 広報・情報発信に対する考え方について
- イ 1期4年のテレビ報道や新聞記事等の宣伝効果を検証すると金額にしてどれくらいの効果があったのか。
- (2) 1期4年の財政指標等の推移について
- (3) ふるさと納税の推移について
- 2 「第30回国民文化祭・かごしま2015」に向けた垂水市の取組について
- (1) 本市で開催される当該事業の内容とその目的について
- (2) 市民に対する認知度を高め、市を挙げて取り組む気運上昇の方策について
- (3) 本市に経済波及効果をもたらすために、どのようなことが必要と考えるのか。

市長
副市長
関係課長

市長
副市長
教育長
関係課長

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

1 本市の観光施設などの現状は

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 道の駅、千本イチョウの来客数の推移は

2 猿ヶ城溪谷の開発と整備内容について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 猿ヶ城溪谷のこれまでの開発内容について
(国、県、市、民間)

(2) 今後の開発計画は (国、県、市、民間)

(3) 現在の稼働率、収支状況、観光客の来客数、宿泊の推移
は

3 本市の雇用対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 地域雇用創出事業等でのこれまでの成果と内容について
(新規企業、雇用人員など)

篠原 静則 議員

一問一答方式

- | | | |
|---|-------------------|-------------|
| 1 | 6次産業化の推進について | 市長 |
| | (1) リスクの軽減、解消への支援 | 副市長
関係課長 |
| 2 | 植樹祭について | 市長 |
| | (1) 森林整備や環境緑化 | 副市長
関係課長 |
| 3 | 民泊について | 市長 |
| | | 副市長
関係課長 |
| 4 | 消防行政について | 市長 |
| | | 副市長
消防長 |

徳 留 邦 治 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|-------------------|---------------------------|
| 1 | 市道高野線について | 市 長 |
| | (1) 整備計画について | 副 市 長
関 係 課 長 |
| 2 | 市税等について | 市 長 |
| | (1) 滞納について | 副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (2) 徴収について | |
| 3 | 職員のモラルについて | 市 長 |
| | (1) 各職員の自覚、認識について | 副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 国保財政の現状について

市 長

副 市 長

(1) 国で進められている国保制度基盤強化改革の内容について

関 係 課 長

2 市長の4年間を振り返って

市 長

副 市 長

(1) 「6次産業化と観光振興」への挑戦について

関 係 課 長

(2) 4年間の財政状況について